

大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2022年度)

専門分野区分	情報処理基礎	科目名	Webページ制作技法				科目コード	T1060C3		
配当期	後期	授業実施形態	通常				単位数	4 単位		
担当教員名	黒田 浩之	履修グループ	1D(KS/KW)				授業方法	演習		
実務経験の内容	数社のWEB制作会社でコーダー・フロントエンドエンジニア業務を経て、現在はフリーランスとして、企業や個人事業主を顧客に、サイト制作業務に従事。文書構造と保守性を重視した、高効率・低負荷なコーディングを信条としています。									
学習一般目標	Webページ制作自体は成長と変化を続け、もはや誰でも無料でできてしまうくらい、ハードルが下がってきています。しかし、その仕組みや使い方を理解した上で、実務レベルで行うためには、時間をかけてじっくりと学習しなくてはいけない、という状況は変わりません。インターネット、Webサイト・ページの仕組みを理解した上で、最低限の基礎知識と実践的な制作テクニックを学びます。									
授業の概要および学習上の助言										
教科書および参考書	いちばんやさしいHTML&CSSの教本 人気講師が教える本格Webサイトの書き方 いちばんやさしいJavaScriptの教本 人気講師が教えるWebプログラミング入門 ほか適宜資料を用意									
履修に必要な予備知識や技能	PC基本操作とタイピング能力									
使用機器	ノートパソコン									
使用ソフト	テキストエディタ(VS Code) ブラウザ(Google Chrome) ※参考書ではBracketsというソフトが紹介されていますが、現在は公式サポートが終了しているので、VS Codeを採用します。									
学習到達目標	学部DP(番号表記)	学生が到達すべき行動目標								
	1	基本的なHTML・CSS、JavaScriptの読解ができる。								
	4	基本文法を抑えつつ、エラーが出ない整理されたコードを書ける。								
	5	自身が習得するだけでなく、周りの助けや頼りになるような取り組みを積極的にできる。								
	4	テキスト通りの、綺麗で整ったコードが書ける。								
	5	わからない事はすぐに調べる、尋ねるなどの行動を素早く取れる								
達成度評価	評価方法	試験	小テスト	レポート	成果発表 (口頭・実技)	作品	ポートフォリオ	その他	合計	
	学部DP	1.知識・理解			20		20			40
		2.思考・判断								
		3.態度				20				20
		4.技能・表現					10			10
		5.関心・意欲			20				20	30
	総合評価割合				40		40		20	100
評価の要点										

評価方法	評価の実施方法と注意点
試験	試験はありません
小テスト	小テストはありません
レポート	授業ごとに、授業内容についてレポートを書いて提出してもらいます。
成果発表(口頭・実技)	
作品	授業ごとに作成したデータを提出してもらいます。
ポートフォリオ	
その他	授業態度や意欲を見ます。

授業明細表

授業回数	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1回	授業内容の説明 開発環境の準備(使用ソフトの確認、インストール、設定など)	講義・実習	
第2回	HTMLの基本を学ぶ(1) プログラムの基礎を学ぶ		
第3回	HTMLの基本を学ぶ(2) 条件分岐について学ぶ		
第4回	共通部分のHTMLを作成する 関数の基本を学ぶ		
第5回	CSSの基本を学ぶ(1) 繰り返し処理について学ぶ		
第6回	CSSの基本を学ぶ(2) HTML/CSSを操作する方法を学ぶ		
第7回	CSSで共通部分を作成する(1) ユーザーの操作に対応させる		
第8回	CSSで共通部分を作成する(2) データをまとめて扱おう		
第9回	コンテンツのデザインを整える(1) フォトギャラリーを作成しよう		
第10回	コンテンツのデザインを整える(2) jQueryを使ってみよう1		
第11回	スマートフォンに対応する(1) jQueryを使ってみよう2		
第12回	スマートフォンに対応する(2) Web APIの基本を学ぼう1		
第13回	Webサイトを公開する Web APIの基本を学ぼう2		

第14回	HTMLマークアップテスト JavaScriptプログラミングテスト	指定の情報を適切なHTMLでマークアップしていく。 指定通りにJavaScriptをプログラミングしてもらう。	作成データの提出
第15回	プロフィールサイト作成 (HTML&CSS&JavaScript)	HTML、CSS、JavaScript全てを駆使して、自身のプロフィールをまとめたサイトを制作してもらいます。	作成したデータの提出。